第一問　次の文章を読んで、後の設問に答えよ。

※著作権の関係により、本文は掲載しておりません。

※著作権の関係により、本文は掲載しておりません。

※著作権の関係により、本文は掲載しておりません。

（青野　由利　「ゲノム編集の光と闇」一部改）

問一　傍線Ａ「恐竜復活のアイデア」とあるが、その説明として適当でないものを、次の選択肢①～⑤のうちから一つ選べ。　**解答番号** 1

① 樹脂が化石化した琥珀内に閉じ込められた蚊の体内から恐竜の血液細胞を取り出す。
② 蚊の体内から取り出された恐竜の血液細胞内のＤＮＡは不完全であるので、カエルのＤＮＡで補う。
③ 核を取り除いたカエルの受精卵に恐竜のＤＮＡを導入する。
④ 蚊から取り出した恐竜の血液細胞を、カエルのＤＮＡに導入する。
⑤ クライトンが「ジュラシック・パーク」で恐竜復活のアイデアを提示した時点で、まだ遺伝情報を解読・利用する技術は始まったばかりであった。

問二　傍線B・F・G・H・Iに用いるべき漢字を次の選択肢①～⑤のうちからそれぞれ一つ選べ。

B　トクダン　　解答番号 2
①弾　②段　③団　④談　⑤断

F　バイヨウ　　解答番号 3
①培　②倍　③陪　④媒　⑤賠

G　カイセキ　　解答番号 4
①積　②籍　③析　④関　⑤斥

H　ケイサイ　　解答番号 5
①契　②携　③形　④経　⑤掲

I　テキオウ　　解答番号 6
①的　②滴　③摘　④適　⑤敵

問三　空欄Cに入れるのに最も適当なものを、次の選択肢①～⑤のうちから一つ選べ。　　解答番号 7
①腰　②胎　③肚　④肝　⑤脳

問四　空欄Dに入れるのに最も適当なものを、次の選択肢①～⑤のうちから一つ選べ。　　解答番号 8
①背水の陣　②先見の明　③火中の栗　④漁夫の利　⑤蛍雪の功

問五　傍線E「成功例」に関する記述として最も適当なものを、次の選択肢①～⑤のうちから一つ選べ。　　解答番号 9
①「ブカルド」の最後のメスから採取してあった皮膚細胞に、通常のヤギの卵子から取り出した核を移植した。
②再生された「ブカルド」は、出産直後に死亡してしまったが、遺伝子が絶滅した「ブカルド」のものと同一であったという点において、実験は成功といえる。
③スペインにおける「ブカルド」の再生の成功を受け、アメリカのＡＣＴ社は「ガウル」のクローン作成に着手し、成功した。
④クローンガウルが出産直後に死亡してしまったのは、クローンブカルドが死亡したのと同じ理由である。
⑤２つの成功例から、絶滅動物の再生には、絶滅動物の生きている細胞と近縁種の卵子と代理母を利用する方法は適さないことがわかった。

問六　空欄Ｊに入れるのに最も適当なものを、次の選択肢①～⑤のうちから一つ選べ。

解答番号 10

① 絶滅しているマンモスの遺伝子を元に、現代に生きる近縁のゾウのゲノムを組み込んで置き換えていく
② 現代に生きる近縁のゾウのゲノムを、凍結保存されたマンモスの生きた遺伝子で補っていく
③ 現代に生きる近縁のゾウのゲノムを元に、絶滅しているマンモスの遺伝子を組み込んで置き換えていく
④ 凍結保存されたマンモスの生きた遺伝子を、現代に生きる近縁のゾウのゲノムで補っていく
⑤ マンモスそのものの復活ではなく、マンモスの特徴を備えたゾウを作り出すことを目指す

問七　空欄Ｋに入れるのに最も適当なものを、次の選択肢①～⑤のうちから一つ選べ。

解答番号 11

① 小説が現実の研究にアイデアを提供した
② 小説内の恐竜復活のアイデアが他の生物の再生で実現した
③ 絶滅動物再生におけるこれまでの「常識」を塗りかえた
④ 小説も映画もシナリオの面白さで大ヒットした
⑤ 小説も映画もリアリティをもって感じられた

第二問　次の文章を読んで、後の設問に答えよ。

※著作権の関係により、本文は掲載しておりません。

※著作権の関係により、本文は掲載しておりません。

※著作権の関係により、本文は掲載しておりません。

（鷲田 清一 「『聴く』ことの力」一部改）

注　寺山修司 … 日本の歌人、劇作家（一九三五～一九八三）。

間主観的　…　フッサールの用語。自我のみならず他我をも含めた共同作業によって成り立つ主観のあり方。

問一　空欄A・B・G・I・Jに入れるのに最も適当なものを、次の選択肢①～⑤のうちからそれぞれ一つ選べ。ただし、同じ選択肢を重ねて用いてはならない。

解答番号　A＝[1]、B＝[2]、G＝[3]、I＝[4]、J＝[5]

① フッ　② ゆらゆら　③ すかすか　④ ぎくしゃく　⑤ しらじら

問二　空欄Cに入れるのに最も適当なものを、次の選択肢①～⑤のうちから一つ選べ。

解答番号 [6]

① ことばそのもの　② ことばの不在　③ じぶんの存在
④ 黙りあい　⑤ 他者との親密な接触

問三　空欄Dに入れるのに最も適当なものを、次の選択肢①～⑤のうちから一つ選べ。

解答番号 [7]

① 語りつくすことに劣らぬ濃密な交感
② 語りつくしたいという濃密な欲求
③ 語りつくしたという濃密な満足
④ 語りつくすことはできないという濃密な絶望
⑤ 語りつくすことはできないという濃密な喜び

問四　傍線E「どうして、これを『生まれてはじめて』と感じたのだろうか」とあるが、それはなぜか。最も適当なものを、次の選択肢①～⑤のうちから一つ選べ。　**解答番号** [8]

① 看護婦がお茶を入れてくれたことで、間がもたず居心地の悪い沈黙から解放されたように感じたから。
② 看護婦が入れてくれたお茶を飲む時間が、他人との会話のなかで味わうぎこちなさと同様の時間であると感じたから。
③ 過去にお茶を供してくれた人が、「だれかのため」「なにかのため」という気持ちでそうしてくれていたことに、初めて気づいたから。
④ ことばはなくとも、看護婦が何らの目的意識もなく、ただ純粋にお茶を供してくれたことが伝わり、深い充足感を得たから。
⑤ 看護婦の入れたお茶が、相手が常になにかをたくらんでいると感じてしまう疑心暗鬼から患者を解放したから。

問五　空欄Fに入れるのに最も適当なものを、次の選択肢①～⑤のうちから一つ選べ。　解答番号 9

① 間接的な観測点　② 直接的な臨界点　③ 間欠的な凝集点
④ 抽象的な立脚点　⑤ 具体的な疑問点

問六　空欄Hに入れるのに最も適当なものを、次の選択肢①～⑤のうちから一つ選べ。　解答番号 10

① 感覚的に、多義的に　② 論理的に、一義的に　③ 客観的に、多角的に
④ 主観的に、多元的に　⑤ 倫理的に、一元的に

問七　傍線K「『タイミング』ということば」とあるが、その説明として最も適当なものを、次の選択肢①～⑤のうちから一つ選べ。　解答番号 11

① タイミングという言葉は、日本において英語のタイムという名詞を動詞化することによって作られた。
② タイミングは二者以上の主観のあいだでの界面現象であるため、客観的に把握される。
③ タイミングとは主体を伸縮可能な弾性をもつ、生きた存在として成立させる場である。
④ 主体が自ら静止しているとタイミングの問題は発生しないため、能動的に動き、「間」を捉えて即応していく必要がある。
⑤ タイミングの問題はつねに主観同士の予測不可能な関係のありかたとして生じる。

問八　空欄Lに入れるのに最も適当なものを、次の選択肢①～⑤のうちから一つ選べ。　解答番号 12

① 適材適所　② 因果応報　③ 心機一転　④ 危機一髪　⑤ 臨機応変